

問 44 嚥下で正しいのはどれか。正しい組み合わせを選びなさい。

- a. 嚥下反射の中樞は橋にある
- b. 口腔期に軟口蓋は上方移動する
- c. 咽頭期に喉頭が反射的に挙上する
- d. 嚥下反射時に呼吸は継続して行われる
- e. 食塊が食道に入る時、輪状咽頭筋は緊張する

1 (a b c) 2 (b c) 3 (d e) 4 (a c d e)

問 45 摂食・嚥下障害に関する記述で正しいものを一つ選びなさい。

- 1. 液体の誤嚥は少ない
- 2. 認知機能の影響は受けない
- 3. むせなければ誤嚥なしと判断する
- 4. 梨状窩は咽頭残留の好発部位である
- 5. 頸部前屈位は嚥下反射を遅延させる

問 46 嚥下障害の原因になりにくいものを一つ選びなさい。

- 1. 重症筋無力症
- 2. 進行性核上性麻痺
- 3. 脳腫瘍
- 4. てんかん
- 5. 多系統委縮症

問 47 脳血管障害による嚥下障害で正しくないものを一つ選びなさい。

- 1. 延髄など脳幹病変の場合は高率に嚥下障害をきたす
- 2. 両側大脳基底核に病変を認めた場合、嚥下障害をきたしやすい
- 3. 深部白質病変では舌の協調運動障害によって嚥下障害をきたす
- 4. 一側性の脳血管障害では、嚥下障害はみられない
- 5. 中脳から延髄までの病変では上下肢の麻痺と反対側の脳神経麻痺が見られることがある

問 48 パーキンソン病の摂食・嚥下障害の特徴について正しくないものを一つ選びなさい。

1. 姿勢時振戦による口への取り込み障害
2. 固縮による口腔期での咀嚼・舌運動障害
3. 頸部後屈により気道が開き、嚥下動作時の誤嚥がおきやすい
4. 嚥下反射遅延と喉頭閉鎖不全
5. 胃食道逆流を伴いやすい

問 49 嚥下障害のある患者に好ましくない薬剤を次のうちから一つ選びなさい。

1. ACE阻害薬
2. 塩酸アマンタジン
3. 抗精神病薬(メジャートランキライザー)
4. 葉酸
5. シロスタゾール

問 50 高齢者が餅で窒息しやすい原因で誤っているものを一つ選びなさい。

1. 歯の喪失
2. 咳嗽反射の亢進
3. 嚥下筋の筋力低下
4. 唾液分泌の減少

問 51 咀嚼時に食物が口腔外にこぼれるのを防ぐのに最も関与するのはどれか。一つ選びなさい。

1. 笑筋
2. 頬筋
3. 広頸筋
4. 口輪筋
5. 口角挙筋

問 52 誤嚥を示唆する症状でないものを一つ選びなさい。

1. 咳払いの持続
2. 痰の増加
3. 繰り返す熱発
4. 咽頭通の持続
5. 食事中的ムセ

問 53 高齢者の嚥下障害の特徴として正しい組み合わせを選びなさい。

- a. 女性に多い
- b. 喉頭残留が多い
- c. 不顕性誤嚥が多い
- d. 安静時の喉頭の位置が低い
- e. 口腔期障害は軽度である

1 (a b c) 2 (a b e) 3 (a d e) 4 (b c d) 5 (c d e)

問 54 嚥下第2期(咽頭期)にみられる現象で正しい組み合わせを選びなさい。

- a. 軟口蓋による鼻咽腔の閉鎖
- b. 甲状咽頭筋の弛緩による食道入口部の開大
- c. 食道の蠕動運動
- d. 中咽頭の内圧上昇
- e. 喉頭の挙上及び閉鎖

1 (a b c) 2 (a b e) 3 (a d e) 4 (b c d) 5 (c d e)

問 55 嚥下に関する次の記述で正しいものの組み合わせを選びなさい。

- a. 嚥下時には軟口蓋が挙上し、口腔と鼻腔の間を閉ざし、喉頭蓋が気管を塞ぐ
- b. 嚥下反射には主に顔面神経が関与する
- c. 誤嚥により起こる肺炎を、沈下性肺炎という
- d. 誤嚥した異物は、一般的に右肺の下葉に入りやすい

1 (a b c) 2 (a b) 3 (a d) 4 (b d) 5 (c d)

問 56 誤嚥性肺炎に関する次の記述のうち、正しいものの組み合わせを選びなさい。

- a. 基底核の脳梗塞患者では、誤嚥性肺炎をおこす危険性が高い
- b. 寝たきり患者では、不顕性誤嚥を生じやすい
- c. 鼻腔栄養法は誤嚥のリスクを下げる
- d. 口腔ケアは、肺炎発症の危険性を減少させる

1 (a b c) 2 (a b d) 3 (a d) 4 (b c) 5 (c d)

問 57 嚥下に関する次の記述のうち、正しいものを一つ選びなさい。

- 1. 一連の嚥下運動は、随意筋の作用でおこる
- 2. 高齢者において、嚥下障害による肺炎はまれである
- 3. 脳血管疾患は、嚥下障害の原因疾患の一つである
- 4. とろみをつけた食品は、誤嚥の原因となりやすい
- 5. 食事でむせる場合には、頸部を後屈すると軽快する

問 58 挺舌時、舌偏倚がみられるのはどの脳神経の障害か一つ選びなさい。

- 1. 顔面神経
- 2. 舌咽神経
- 3. 迷走神経
- 4. 副神経
- 5. 舌下神経

問 59 正しいものを一つ選びなさい。

- 1. 内舌筋は下顎内面に付着している
- 2. 外舌筋の運動は舌神経支配である
- 3. 舌尖を左に移動させる時は右側の外舌筋が活動する
- 4. 母音生成時には外舌筋の活動が抑制される
- 5. オトガイ舌筋には舌を後下方に引く作用がある